

養育上の困難をどう乗り越えていくか

～アタッチメント理論の実践から考える～

平素は当協会の活動にご協力ご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

第168回 Child Abuse 研究会では、虐待等さまざまな困難を抱えて、社会的養護の枠組みの中で暮らす多くの子ども達に関わっておられ、アタッチメントやトラウマの視点で子どもの心の傷つきの理解と対応について実践されている内海新祐先生を講師にお迎えし、養育上の困難をどのように理解し乗り越えていくかについて学びます。ご参加ください。

日時：2019年9月7日(土) 午後 2:00～ 4:30 (受付 1:30～)

会場：大阪社会福祉指導センター(5階) 多目的ホール

【大阪市中央区中寺 1-1-54 詳細は裏面参照】

講師：内海 新祐氏 (児童養護施設川和児童ホーム 心理療法担当職員)

参加費：受講料として1,000円(資料代を含む) *当協会正会員は無料

講師のプロフィール

1973年、神奈川県生まれ。1995年3月、東京大学教育学部卒業。4月、同大学院へ。在籍中、武蔵大学学生相談室、関東中央病院精神神経科(教職リハビリ)、航空公園クリニック勤務。2001年3月、東京大学大学院教育学研究科博士課程単位取得。4月より、児童養護施設旭児童ホーム。2012年6月より、児童養護施設川和児童ホームに心理療法担当職員として勤務。公認心理師、臨床心理士。

【著書等】

内海新祐、『児童養護施設の心理臨床 「虐待」のその後を生きる』、こころの科学叢書、日本評論社、2013 他

*申し込みが必要です。裏面**申込方法**をご覧ください。

*会場の定員は200名です。定員を超えた場合にのみ、お断りの連絡をします。



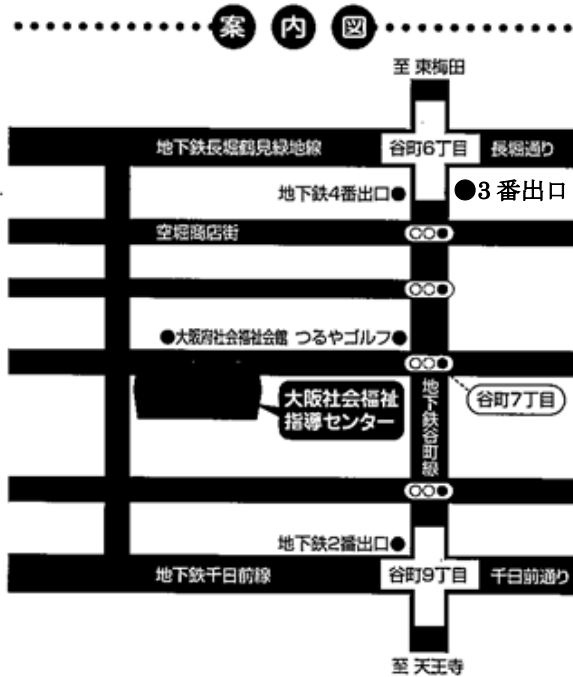
主催・問合せ先

認定NPO法人 児童虐待防止協会

☎ 06-6762-4858 FAX 06-6762-4884

Eメール:kensyu@apca.jp

会場案内図



大阪社会福祉指導センター

〒542-0065

大阪府中央区中寺1-1-54

TEL:06-6762-9471

最寄の駅から

- 地下鉄 谷町線 長堀鶴見緑地線
谷町六丁目駅③番出口
(④番出口工事のため)
南へ500m
- 地下鉄 谷町線 千日前線
谷町九丁目駅 ②号出口
北へ800m

いずれも谷町7丁目交差点を西入る。

申込方法

メールで申し込まれる場合は、タイトルは「168回 養育上の困難」と必ず入力してください。
次の①～⑥を必ず送信してください。 メールアドレス:kensyu@apca.jp

- ① 氏名
- ② ふりがな
- ③ 連絡先(電話・メールアドレス)
- ④ 所属機関・部署等
- ⑤ 職種・職名
- ⑥ 正会員・賛助会員・非会員の別

FAX または、郵送で申し込まれる場合は、
上記の①～⑥を記入して、FAXまたは郵送してください。

- * 定員を超えたときには連絡をします
- * 申し込みで得た個人情報は、研修受付目的以外に使用することはありません
- * 申込み後にキャンセルされる時はお知らせください

申込・問い合わせ先



認定NPO法人 児童虐待防止協会

☎ 06-6762-4858

FAX 06-6762-4884

Eメール:kensyu@apca.jp

この講演会は「大阪府共同募金会 2019年度 配分金」を受けて実施しています。